

Hybrid

付録

Version 1.5



適法な通知

© 2008 本書の著作権は Avid Technology, Inc. の事業部 Digidesign (以下「Digidesign」) に帰属します。著作権法に基づき、Digidesign の書面による同意なくして、本書の一部または全部を複製することはできません。

003, 003 Rack, 96 I/O, 96i I/O, 192 Digital I/O, 192 I/O, 888|24 I/O, 882|20 I/O, 1622 I/O, 24-Bit ADAT Bridge I/O, AudioSuite, Avid, Avid DNA, Avid Mojo, Avid Unity, Avid Unity ISIS, Avid Unity MediaNetwork, Avid Xpress, AVOption, AVOption|V10, Beat Detective, Bruno, C|24, Command|8, Control|24, D-Command, D-Control, D-Fi, D-fx, D-Show, DAE, Digi 002, Digi 002 Rack, DigiBase, DigiDelivery, Digidesign, Digidesign Audio Engine, Digidesign Intelligent Noise Reduction, Digidesign TDM Bus, DigiDrive, DigiRack, DigiTest, DigiTranslator, DINR, DV Toolkit, EditPack, Eleven, Impact, Interplay, M-Audio, MachineControl, Maxim, Mbox, MediaComposer, MIDI I/O, MIX, MultiShell, OMF, OMF Interchange, PRE, ProControl, Pro Tools M-Powered, Pro Tools, Pro Tools|HD, Pro Tools LE, QuickPunch, Reel Tape, Reso, Reverb One, RM1, RM2, ReVibe, RTAS, Smack!, SoundReplacer, Sound Designer II, Strike, Structure, SYNC HD, SYNC I/O, Synchronic, TL Space, Velvet, X-Form, and Xpand! 以上は Digidesign および / または Avid Technology, Inc. の商標または登録商標です。その他の商標はそれぞれの所有者に帰属します。

製品の機能、仕様、システム要件、供給は予告なく変更することがあります。

PN 9329-58692-01 REV A 01/08

本書に関するご意見・ご提案がありましたら以下のアドレスに E メールをお送りください。techpubs@digidesign.com

第 1 章

はじめに

Digidesign® のハイ・ディフィニション・シンセサイザー Hybrid 1.5 の最新版をご利用いただきまして誠にありがとうございます。Hybrid 1.5 には、音の可能性を拓げるいくつかの新しい機能があります。

システム必要条件

Hybrid 1.5 を使用するためには、以下のいずれかのシステムが必要です。

- Digidesign 推奨の Pro Tools|HD システム、Pro Tools LE システム、または Pro Tools M-Powered システム。
- iLok USB スマートキー
- システムにインストールされたバージョン 1.0 以降の Hybrid

必要条件について詳しくは、Digidesign のウェブサイト (www.digidesign.com) をご覧ください。

互換性

Digidesign は、Digidesign が動作確認を行ったハードウェアとソフトウェアに対してのみ互換性を保証し、サポートを行います。

Digidesign が動作を保証するコンピュータ、オペレーティング・システム、ハードディスク、サードパーティ製品については、Digidesign ウェブサイトの互換性のページ (www.digidesign.com/compatibility) をご覧ください。

Hybrid 1.5 の新機能

Hybrid 1.5 には、以下の新機能および機能強化が含まれています。

VCF (ボルテージ・コントロール・フィルタ)

ビンテージ・サウンドを再現する古典的アナログ・シンセシス用の新しいフィルタです。


フィルタ・サチュレーション・モード

Hybrid 1.5 には、6 つの新しいフィルタ・サチュレーション・モードがあります。

- Overdrive
- Distort
- Hard Clip
- Rectify
- Bit Crush
- Resample

新しいパッチ

18 カテゴリに分類された 336 の新しいパッチ、修正された 256 のファクトリー・パッチがさらなる音の可能性を拓げます。

 Hybrid 1.5 の新機能について詳しくは、第 3 章の「新機能」をお読みください。

凡例

Digidesign のガイドでは、メニューの選択やキー・コマンドを以下の凡例に従って示します。

凡例	アクション
[ファイル] (File) > [保存] (Save)	[ファイル]メニューから [保存] を選択します。
Control+N	Control キーを押したまま、N キーを押します。
Control- クリック	Control キーを押したまま、マウスをクリックします。
右クリック	マウスの右ボタンをクリックします。

文中のマークは、以下の内容を表しています。



Pro Tools システムを活用するために役立つヒント。



Pro Tools セッションのデータや *Pro Tools* システムの性能に影響がある重要な注意。



キーボードやマウスを使ったショートカット。



このガイドの別のセクションまたは別の *Pro Tools* ガイドへの関連。

第2章

インストールとオーソライズ

Hybrid 1.5 をインストールする

Hybrid 1.5 をインストールするには :

- 1 Hybrid のインストーラー・アプリケーションをダブルクリックします。
- 2 画面の指示に従ってインストールします。


Hybrid のインストーラーは、Hybrid プラグインのファイルを以下の場所に保存します。

Windows Program Files¥Common Files¥
Digidesign¥DAE¥Plug-Ins

Mac OS X / ライブラリ / Application
Support/Digidesign/Plug-Ins

Hybrid をオーソライズする

Hybrid 1.5 にはオーソライズされた Hybrid 1.0 が
必要です。

-  Hybrid のオーソライズについて詳しくは、
「Hybrid 1.0 プラグイン・ガイド」をお読み
ください。

Hybrid 1.5 をアンインストールする

Windows Vista

プラグインを削除するには :

- 1 [スタート]>[コントロールパネル]を選択します。
- 2 [プログラム]>[プログラムと機能]を選択します。
- 3 アプリケーション一覧からプラグインを選択します。
- 4 [削除]をクリックします。
- 5 画面の指示に従ってプラグインを削除します。

Windows XP

Hybrid 1.5 プラグインを削除するには :

- 1 [スタート]メニューから[設定]>[コントロールパネル]>[ソフトウェア]を選択します。
- 2 アプリケーション一覧から Hybrid プラグインを選択します。
- 3 [変更と削除]ボタンをクリックします。
- 4 画面の指示に従ってプラグインを削除します。

Mac OS X

Hybrid 1.5 プラグインを削除するときは、以下のいずれかを行います。

1 起動ディスクにある [Plug-Ins] フォルダを開きます (ライブラリ / Application Support / Digidesign / Plug-Ins)。

2 以下のいずれかを行います。

- [Hybrid] の名前がついたファイルをすべてゴミ箱へドラッグし、ゴミ箱を空にします。

または

- [Hybrid] の名前がついたファイルをすべて [Plug-Ins (Unused)] フォルダへドラッグします。

第3章

新機能

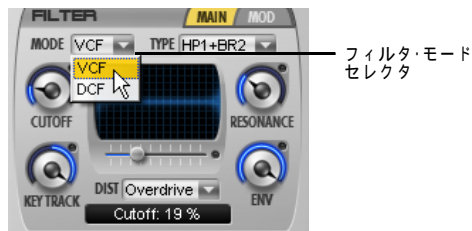
Hybrid 1.5 には、音の可能性を広げる新しい機能とパッチが含まれています。

VCF (ボルテージ・コントロール・フィルタ)

VCF は、Hybrid 1.5 のフィルタの新しいモードです。このモードは、1970 年代～80 年代の古典的アナログ・シンセサイザーが持っていたフィルタの音響効果をエミュレートします。DCF (デジタル・コントロール・フィルタ) に対し、VCF は温かく、ソフトで、アナログな音色をつくります。

VCF を選択するには：

- 1 [Filter] セクションに移動します。
- 2 [Mode] ポップアップメニューから [VCF] を選択します。



VCF フィルタ・モードを選択する

フィルタ・サチュレーション・モード

Hybrid 1.5 には、6 つの新しいフィルタ・サチュレーション・モードがあります。サチュレーション・モードは、フィルタのサチュレーションを上げたときに信号に適用される歪みの種類を変えます。

フィルタ・サチュレーション・モードの説明

モード	説明
Overdrive	ソフトで、管状のクリッピングをつくる。
Distort	より硬く、明るいクリッピングをつくる。
Hard Clip	非常に硬く、明るく、トランジスタ風のクリッピングをつくる。
Rectify	入力された音色を維持しながら、やさしい歪みをつくる。
Bit Crush	ビット・デプスを減らし、ゆっくりとしたエイリアシングをつくる。
Resample	サンプル・レートを減らし、ゆっくりとしたエイリアシングをつくる。

これらのフィルタ・サチュレーション・モードは、VCF と DCF の両方に適用されます。

サチュレーション・モードを選択するには：

- 1 [Filter] セクションに移動します。
- 2 フィルタ・サチュレーションのポップアップメニューからモードを選択します。



サチュレーション・モードを選択する

サチュレーションのレベルを操作するには：

- ・ フィルタ・サチュレーションのレベル・スライダーをドラッグします。

💡 サチュレーションのレベルは、サチュレーション・メニューの下のウィンドウにパーセントで表示されます。



フィルタ・サチュレーションを調整する

新しいパッチ

Hybrid 1.5 には、修正された 256 の Hybrid 1.0 のファクトリー・パッチに加え、18 カテゴリに分類された 336 の新しいパッチが付属しています。


これらすべてのパッチで新しいフィルタとサチュレーション・モードが使えます。

▲ Hybrid 1.5 へアップデートすると、Hybrid 1.0 のファクトリー・パッチとユーザー・パッチが保存されたパッチ・フォルダは、[Hybrid 1.5] パッチ・フォルダの中のサブフォルダ [Hybrid 1.0] に移動します。

以下の表にパッチの新しいカテゴリ名と番号を示します。

パッチのカテゴリ番号	パッチのカテゴリ名
01	Soft Pads
02	Bright Pads
03	Moving Pads
04	Actions Pads
05	Arpeggios
06	Sequenced
07	Poly Synths
08	Keyboards
09	Bells
10	Percussive
11	Basic Basses
12	Soft Basses
13	Hard Basses
14	Drones

パッチのカテゴリ番号	パッチのカテゴリ名
15	Soft Leads
16	Hard Leads
17	Ambiences
18	FX

 パッチ・フォルダの中で名前の最後にプラス記号 (+) がついているパッチは、Hybrid 1.5 の新しいパッチです。例：[01 Big Sur+]



www.digidesign.com

DIGIDESIGN

〒107-0052
東京都港区赤坂2-11-7 ATT新館ビル 4F
アビッドテクノロジー株式会社内

製品情報

Tel: 03.3505.7963
Fax: 03.3505.3417

テクニカル・サポート

Tel: 03.3505.4762
(HD/TDM: #30, LE: #31)
Fax: 03.3505.3417

カスタマー・サポート

Tel: 03.3505.4762 (# 22)
Fax: 03.3505.3417